受験生の問い合わせの定点観測（10月）

東京みらい短期大学 御中

Webの検索・チャット	うち夜21時〜朝6時	電話・メール	いちばん多い話題
1,736件	45%	209件	学費（学納金）
前月 1,486件（＋250）	前月 40%	前月 165件（＋44）	Web 248件

今月のまとめ

事実 データから直接言えること　比較 複数のデータを並べて言えること　仮説 可能性の提案（結論ではありません）

事実 前月から大きく変わった話題（増減30%以上かつ一定件数以上）

- Web：「出願の方法・書類」が 60件 → 188件（＋128件）
- Web：「オープンキャンパスの日程・予約」が 189件 → 86件（-103件）
- Web：「推薦で受ける方法」が 121件 → 203件（＋82件）
- Web：「総合型選抜」が 113件 → 184件（＋71件）
- Web：「難しさ・倍率」が 129件 → 189件（＋60件）
- 電話・メール：「出願の方法・書類」が 14件 → 46件（＋32件）
- ほか3件は2ページの表に「変化あり」として示しています。

比較 9月1日に学費のページへ「学費（学納金）」と言い換えを足した、その後

学費について、Web検索100件あたりの電話・メールは、6〜8月の平均19件に対し、10月は11件でした。変化の理由が案内の変更かどうかは、このデータだけでは決められません（募集の時期や件数の揺れの可能性もあります）。→ 3ページ

仮説 今月の変化について、2つの可能性を5ページに示します

あくまで可能性の提案です。確かめ方を添えています。

すぐにお使いいただける「受験生の言葉 → 学校の言葉」の言い換え表は4ページにあります。

受験生の問い合わせの定点観測（10月）

東京みらい短期大学 御中

事実 月ごとの推移



Webの検索・チャットの月別件数（当月を金色で表示）

月	Web	夜の割合	電話・メール
6月	1,414	41%	171
7月	1,475	43%	178
8月	1,463	41%	177
9月	1,486	40%	165
10月	**1,736**	**45%**	**209**

事実 話題の順位と前月比

Webの検索の多い順

	話題	Web	前月比	電話・メール	前月比	
1	学費（学納金） 入試広報室	248	＋38	27	-2	
2	取れる資格 キャリア支援室	222	-19	9	-1	
3	推薦で受ける方法 入試広報室	203	**＋82**	34	＋14	変化あり
4	難しさ・倍率 入試広報室	189	**＋60**	8	＋3	変化あり
5	出願の方法・書類 入試広報室	188	**＋128**	46	＋32	変化あり
6	総合型選抜 入試広報室	184	**＋71**	29	＋12	変化あり
7	奨学金・学費の支援 学生支援課	152	＋2	25	＋1	
8	就職・就職先 キャリア支援室	134	-10	7	＋0	
9	オープンキャンパスの日程・予約 入試広報室	86	-103	11	-14	変化あり
10	一人暮らし・寮 学生支援課	68	＋1	8	-1	
11	4年制大学への編入 教務課	62	＋0	5	＋0	

「変化あり」は、前月からの増減が30%以上で、Webは20件以上・電話とメールは10件以上の場合に付けています。それ以外の増減は、件数の自然な揺れの範囲として扱います。

比較 打った手のその後

学費：9月1日に見出しを「学費（学納金）」にし、サイト内検索に「学費」を登録

月	Web検索（学費）	電話・メール（学費）	Web100件あたりの電話・メール
6月	204	39	19
7月	205	39	19
8月	200	39	20
9月（9/1 案内変更）	210	29	14
10月	**248**	**27**	**11**

読み方

- 募集の時期によって学費の件数そのものが増減するため、件数ではなく「Web検索100件あたりの電話・メール」で比べています。
- 6〜8月の平均は19件、10月は11件です。
- この変化が案内の変更によるものかどうかは、このデータだけでは決められません。ほかの要因（募集の時期、件数の揺れ、パンフレットの改訂など）の可能性もあります。
- 同じ見方を、あと2〜3か月続けると、変化が続いているかどうかが分かります。

このデータで分からないこと（毎月共通）

- 調べたのが受験生本人か保護者か
- 同じ人がWebで調べたあとに電話したかどうか
- 調べた人が実際に出願したかどうか

事実 受験生の言葉 → 学校の言葉　言い換え表

10月のWebの検索・チャットの質問から作成。数字は件数

受験生や保護者が調べるときの言葉と、学校の案内で使っている言葉を並べました。**正式な呼び方を変える必要はありません。**受験生の言葉を**見出しへの併記・サイト内検索の言い換え・パンフレットの目次**として足す使い方を想定しています。

話題	受験生の言葉（多い順）	学校の案内の言葉	受験生の言葉で調べた割合	前月	そのまま使える場所
学費（学納金）	「学費」86、「学費 いくら」34、「授業料」31、「学費 2年間」24	**学納金**	94%	96%	学費のページの見出しに併記／サイト内検索の言い換え／パンフレットの目次
奨学金・学費の支援	「奨学金」62、「給付型 奨学金」33、「特待生」32、「学費 免除」14	**高等教育の修学支援新制度・特待生制度**	93%	97%	奨学金のページの見出しに「給付型奨学金」を併記
推薦で受ける方法	「推薦」69、「推薦 いつから」52、「公募推薦」33、「指定校推薦」24	**学校推薦型選抜**	95%	93%	入試ページの見出しに「推薦入試」を併記
総合型選抜	「AO入試」70、「AO」36	**総合型選抜**	58%	70%	入試ページの見出しに「旧AO入試」を併記
難しさ・倍率	「偏差値」94、「倍率」52、「難易度」34	**入試結果（志願者数・合格者数）**	95%	97%	入試結果のページの見出しに「倍率」を併記
一人暮らし・寮	「寮」30、「一人暮らし」20、「学生マンション」13	**学生寮・提携学生会館**	93%	96%	学生生活のページに「一人暮らし」の見出しを追加

事実 今月、新しく多く使われた言葉

今月5件以上で、前月2件以下の言葉

言葉	話題	今月	前月
「推薦 いつから」	推薦で受ける方法	52	0
「総合型 合格発表」	総合型選抜	41	0
「出願 期間」	出願の方法・書類	37	0
「Web出願 やり方」	出願の方法・書類	31	0
「学費 分納」	学費（学納金）	23	0
「学費 支払い いつまで」	学費（学納金）	10	0
「延納」	学費（学納金）	8	0

募集の時期によって使われる言葉です。来年の同じ時期に、トップページやLINEのお知らせの表記に使えます。

この表の扱い

- 「学校の案内の言葉」は、学校のWebサイト・募集要項の公開情報から確認して記載します（見本では架空）。
- 言い換えを足したあとの問い合わせの変化は「打った手のその後」として毎月お示しします。ただし、変化の理由が言い換えによるものかどうかは、このデータだけでは決められません。

受験生の問い合わせの定点観測（10月）

東京みらい短期大学 御中

仮説 今月の変化についての可能性

提案であり、結論ではありません

今月は「出願の方法・書類」などの検索が前月より大きく増えました（1・2ページ）。考えられる可能性を並べます。**どれが当てはまるか、複数が重なっているかは、このデータだけでは決められません。**

仮説A　Web出願の手順で迷っている

根拠：10月の「出願の方法・書類」の検索188件のうち43件（23%）が「Web出願」「やり方」を含む言葉でした。電話・メールでも46件のうち21件が「入力方法」に関するものでした。

確かめ方：Web出願の手順のページが、トップページと入試ページから一度でたどれるか、入力の流れが図で示されているかを確認する。

仮説B　出願の時期を確かめているだけ

根拠：同じ検索のうち58件（31%）は「期間」「締切」を含む言葉でした。毎年この時期に増えるものかどうかは、昨年の記録がないため判断できません。

確かめ方：来年の同じ時期と比べる。今年の記録を残しておけば、来年は「いつもの増え方かどうか」が分かる。

仮説にしなかったこと

「出願の方法・書類」の検索の42%が夜21時〜朝6時でした。夜に多い理由（受験生が学校から帰ってから調べるのか、保護者が調べるのか）は、このデータからは分かりません。

※ 仮説は担当者が目を通したうえでの提案です。毎月必ず出すものではなく、根拠が十分な場合だけお示しします。仮説を出さないことも、分析の結果です。